

■用語の説明■（50音順）

【あ行】

●アセットマネジメント

施設の構造や機能の劣化状況に応じた、適切な機能保全対策を実施することで、施設の有効活用や長寿命化を図り、ライフサイクルコストの最適化を図るとともに、限られた財源の中でリスク管理に基づく事業費の平準化を図ることを目的とする管理手法のこと。

●溢水

水があふれること。

●雨水管

雨水を排除するための管のこと。

●污水管

家庭から排出されるし尿や生活排水，工場などからの污水を排除するための管のこと。

●汚泥

浄水処理や下水を処理するときに発生する汚れのかたまりのこと。

●温室効果ガス

二酸化炭素，メタン，フロンなどの大気圏にあって，地表から放射された赤外線の一部を吸収することにより温室効果をもたらす気体のこと。

【か行】

●外部精度管理

多数の検査機関で同一検体を検査し、各検査機関の報告データを集計・解析することにより、客観的に個々の精度管理状況を評価する精度管理の手法のこと。

●幹線管渠

下水を排水するための主要となる管渠のこと。

●基幹管路

原水を取水する施設から浄水施設まで水を送る導水管や，浄水施設から配水池まで水を送る送水管，幹線となる配水管のこと。

●基幹施設

取水施設や浄水施設，配水池などの施設のこと。

●給水装置

配水管から分岐して設けられた，個人や企業が所有する給水管および給水用具のこと。

●旧函館地域

平成16年の市町村合併以前に函館市であった地域のこと。

●減価償却費

長期間にわたって使用する施設などの固定資産の取得に要した支出を、その資産が使用できる期間にわたって毎年度費用化した額のこと。

●原水

浄水処理を行う前の水のこと。

●公共用水域

河川、湖沼、港湾、沿岸海域その他公共の用に供される水域のこと。

●公的資金補償金免除繰上償還

企業債の償還途上において据置期間経過後、満期償還期日以前に借入金の全部または一部を低利のものに借り換えても補償金が免除される償還制度のこと。

●コージェネレーション

消化ガスを利用したガスエンジンで発電するほか、その際に生じる熱を更に利用するなど、1種類のエネルギーから複数のエネルギーを取り出すシステムのこと。

●業務継続計画（BCP）

災害、事件、事故の状況に見舞われても、その状況への対応だけでなく、それぞれの組織において日常行っている業務の中断により、社会的混乱を最小限にとどめるため、優先的に対応すべき業務を継続する方法および行動手順を定めた計画のこと。

【さ行】

●市街化区域

既に市街地を形成している区域および概ね10年以内に優先的、計画的に市街化を図る区域のこと。

●資本費平準化債

企業債の元金償還期間が減価償却期間より短いため生じる資金不足額に対して発行を認められた起債のこと。

●収納率

確定した納付されるべき額（調定額）のうち、実際に納付された額（収入済額）の割合を表した数値のこと。

収納率（％）＝収入済額／調定額×100

●消化ガス

下水汚泥中の有機物が微生物により代謝分解され発生するガスのこと。

- 浄水場
水源から送られた原水を、飲用に適するように処理する設備がある施設のこと。
- 処理区域
下水を終末処理場で処理することが可能な区域のこと。
- 水源かん養保安林
森林に降った雨を地中に蓄え、ゆっくりと川に流すことで洪水の防止や水資源の確保を目的とした保安林のこと。
- 水洗化率
(水洗化済戸数／水洗化区域内戸数) × 100
- 水利権
河川管理者から許可された、河川の水を使用する権利のこと。
- ストックマネジメント
施設の構造や機能の劣化状況に応じた、適切な機能保全対策を実施することで、施設の有効活用や長寿命化を図り、ライフサイクルコストの最適化を図ることを目的とする管理手法のこと。
- 送水管
浄水施設から配水池まで水を送る管のこと。

【た行】

- 耐塩素性病原生物
各種病原生物のうち、クリプトスポリジウムなど水道の消毒に対して著しく抵抗性を示すものの総称のこと。
- 長寿命化
施設の耐用年数を延伸し、ライフサイクルコストの縮減に寄与すること。
- 導水管
原水を取水する施設から浄水施設まで水を送る管のこと。
- 東部地域
平成16年に函館市と合併した戸井町、恵山町、榎法華村、南茅部町の3町1村で構成される地域のこと。

【な行】

- 内部精度管理
施設内での測定値のバラツキの度合いを管理する手法のこと。

【は行】

●配水管

配水池などから水を配るために布設された管路のこと。

●排水設備

台所，風呂，水洗トイレなどの生活排水を公共下水道まで流すための排水管や汚水ますなどの設備のこと。

●配水池

浄水処理した水量と時間変動する配水量の調整や，事故災害時における生活用水の確保を目的として，一時的に水を蓄える池のこと。

●配水本管

配水管のうち幹線となる管路のこと。

●BOD（生物化学的酸素要求量）

水中の有機物を微生物が分解するときを使う酸素量で，汚れの程度を表す代表的な指標のこと。

●PDCAサイクル

計画（Plan），実行（Do），評価（Check），改善（Action）のプロセスの繰り返しにより，継続的改善を推進する経営管理の手法のこと。

●包括的民間委託

民間企業の創意工夫によって，より効率的なサービスが提供できるように，一つのまとまりとしての業務を複数年契約・性能発注方式で委託すること。

●PPP/PFI手法

公共施工等の設計、建設、維持管理および運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図ること。

【や行】

●有効率

料金徴収の対象となった水量や水道事業で使用した水量などの有効水量を給水量で除した数値をいい，水が有効に使用されているかを示す指標のこと。

●有収水量

水道料金・下水道使用料の対象となった水量のこと。

【ら行】

●ライフライン

補給路線という意味で，水道，下水道，ガス，電気，通信などなど市民生活に必要なものをネットワークにより供給する設備の総称のこと。

- 累積財源

利益剰余金で内部に留保されている資金のこと。

- 累進度

水量区分ごとの使用料単価の最小のものに対する割増率のこと。

